



LEDスポットライト LSB-3型

取付説明書

保管用

取説No. LHLADNHA00-T3A

お客様へ 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

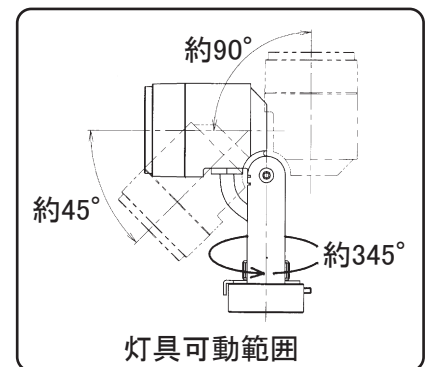
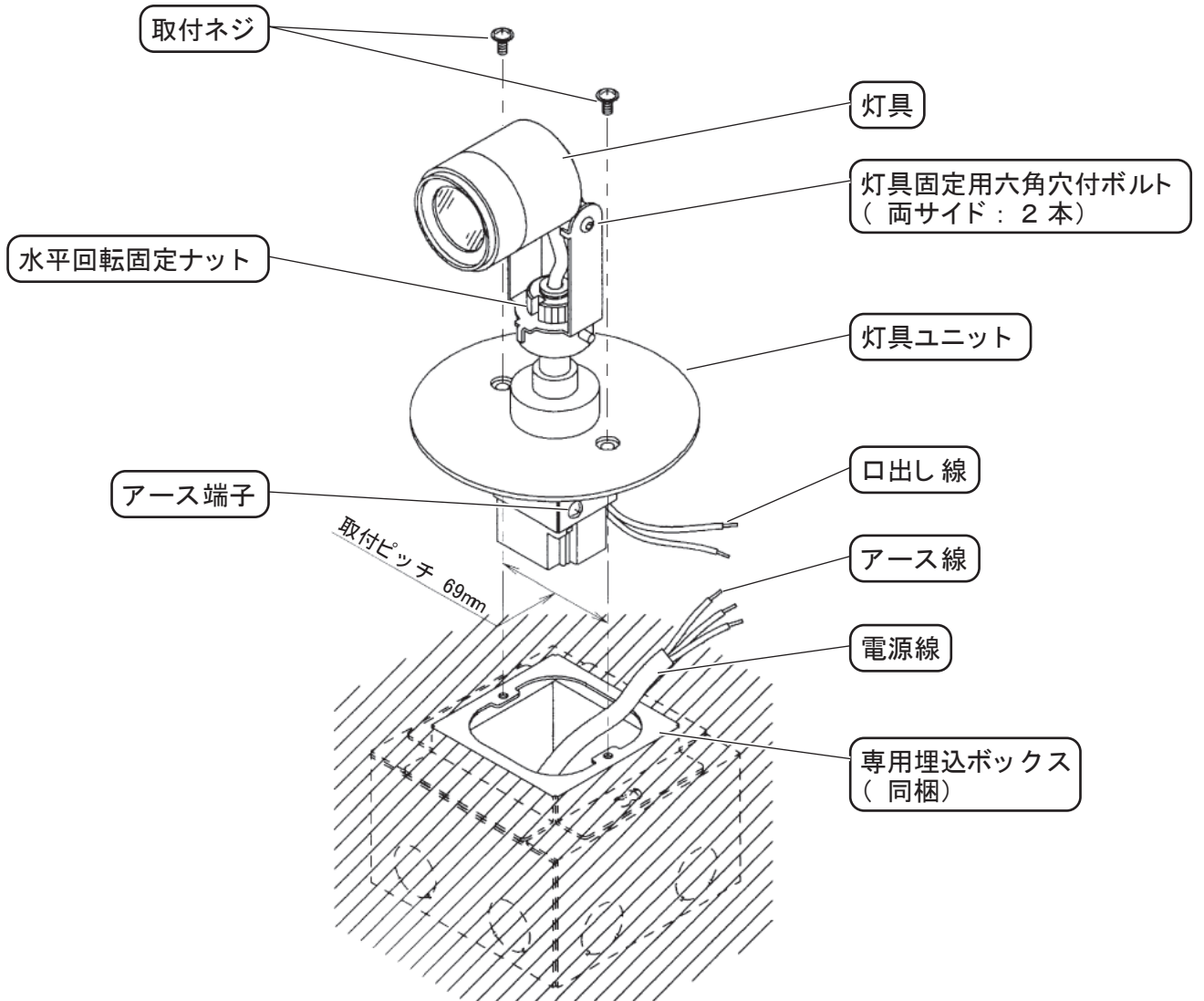
- 施工は、取付説明書にしたがい確実にこなしてください。施工に不備があると火災・感電・器具転倒の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・器具転倒の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数以外の電源で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- この器具は一般屋外用器具（防雨型）です。
ただし振動や衝撃の多い場所、浴室などの湿気の多い場所、腐食性ガスや粉じんの発生する場所、海岸隣接地帯や冠水の恐れのある場所、くぼ地等の水の溜まる場所では使用はしないでください。
火災・感電・器具転倒の原因となります。
- 器具の耐風速は40m/sです。これ以上の風速を受ける場所では使用しないでください。
器具破損の原因となります。
- 配線する際など、電線に張力をかけないでください。断線し、火災・感電の原因となります。
- この器具は床面埋込専用器具です。器具を直付けしたり、天井や壁面には埋込まないでください。
指定外取付は、感電・火災・器具破損の原因となります。
- この器具は埋込ボックス取付専用器具です。
同梱されている専用の埋込ボックス以外の取付けは、感電・火災・器具転倒の原因となります。
- 必ず付属の低圧電線防湿用パッケレジ（住友スリーエム製スコッチキャスト）を使用し、各取扱説明書を十分参照の上施工作業を行ってください。
不備があると防水及び絶縁不良による火災・感電・不点の原因となります。

注意

- LEDにはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

⚠ 警告

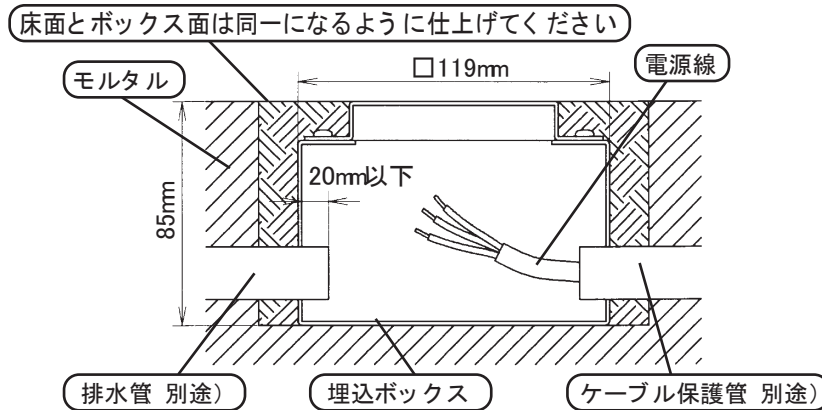
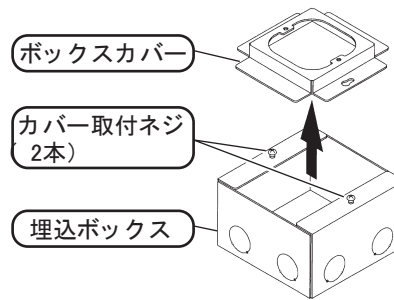
施工は、取付説明書にしたがい確実にこなってください。施工に不備があると、浸水による火災・感電の原因となります。



各部のなまえと取り付けかた(続き)

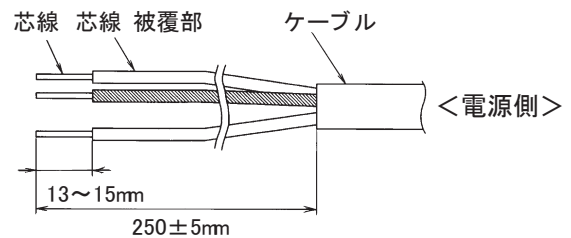
1. 取付前の準備

- ・ 取付ネジを取りはずして、器具から埋込ボックスを取りはずす。
- ・ カバー取付ネジ(2本)を取りはずして埋込ボックスからボックスカバーを取りはずす。
- ・ 埋込ボックスを施工面に設置し、ケーブル保護管(別途)及び排水保護管(別途)、ケーブル(別途)を引込む。(下図参照)
電源線工事は、JIS C3653 電源用ケーブルの地中埋設の施工方法(屋外配線)にしたがい行ってください。
- ・ 必ず排水処理管工事を行ってください。
不備があると、火災・感電・浸水・不点の原因となります。
- ・ カバー取付ネジ(2本)にて埋込ボックスにボックスカバーをしっかりと取付けてください。



2. 電源線・アース線を接続する

- ・ 電源線を埋込ボックスから引き出し、先端処理をしてください。(右図参照)
- ・ 電源線と器具側の口出し線を閉端接続子(2ヶ: 付属品)で確実に接続してください。
不備があると、火災・感電・不点の原因となります。
- ・ 別紙同梱していません。スコッチキャスト™ 低圧電線防湿用パッキン WS-0「取扱説明書」を十分に参照した上で先に接続した結線部を付属の低圧電線防湿用パッキン(住友スリーエム社製)で確実に防水処理を施してください。
低圧電線防湿用パッキン1袋に結線部を挿入してください。
不備があると、防水不良による火災・感電・不点の原因となります。
- ⚠ 低圧電線防湿用パッキンは約2時間程度で硬化します。
硬化時にレジが高温になります。やけど等しないようご注意ください。
- ・ アース線を器具のアース端子に接続してください。
D種(第3種)接地工事を行ってください。



3. 灯具ユニットを取付ける

- ・ 電源線接続後、灯具ユニットを埋込ボックスに取付ける。
注) 灯具ユニット取付け時に電源線が線力ミしないように注意して下さい。
取付が不完全な場合、火災・感電・器具転倒の原因となります。

4. 灯具の照射方向を調整する

- ・ 六角レンチ(別途)にて灯具固定用六角穴付ボルト(2本)をゆるめてから照射方向を調整してください。
- ・ 照射方向調整後、確実に灯具固定用六角穴付ボルト(2本)を締め付けてください。
締め付けが不完全な場合、灯具首たれの原因となります。
- ・ 灯具の水平回転は水平回転固定ナットを緩めないで行ってください。
※水平回転方向の保持力が低下している場合は、水平回転固定ナットをラジオペンチ(別途)で締め付けてください。
締め付けが不完全な場合、器具異常の原因となります。

・ご使用前にこの取付説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

⚠ 注意

- お手入れの際には、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行なってください。やけどの原因となります。
- 布や紙等燃えやすい物で覆ったりかぶせたりしないでください。火災の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。
設置して10^{*}年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・器具転倒などに至る場合があります。

注) LEDにはバツキがあるため、LEDユニット内のLED、および同一品番及びシリーズ品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 器具の清掃について……………水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- LEDユニット 交換について ……この器具はLEDを光源に使用しており、長寿命なのでメンテナンスの手間が軽減できます。LEDの交換はできません。

取説コード

Z324

200702A_1009